

# 同窓会報

第31・32号

平成28年2月29日

発行 泉松陵同窓会  
宮城県高等学校  
〒022-373-4125

印刷 印刷出版(株)  
創文印刷出版  
〒022-222-0181



一〇〇〇〇〇〇人の漲る力  
〜限らない夢を叶える泉松陵高等学校〜  
同窓会会長 4回生 佐々木 貴 弘

母校、泉松陵高校のホームページを開くと、タイトルにある文言「限らない夢を叶える泉松陵高等学校」が目飛び込んできます。二〇一四年、夏の高校野球宮城大会における母校野球部のベスト8入りを初めとする各部活動の活躍ぶり。これら後輩達の「漲る力」に感銘を受け、卒業生としても、自分の事のように嬉しく、かつ、誇らしく思う次第です。

同窓生、恩師の先生方、本校関係者の皆様におかれましては、益々ご清栄のことと存じます。先に行なわれた、二〇一四年度同窓会総会を経て、会長職を拝命した4回生の佐々木と申します。微力ながら、母校並びに同窓会の発展の為、尽力していく所存です。宜しくお願い致します。

さて、母校も創立30周年を過ぎ、同窓生も一〇〇〇〇〇〇人を越えました。大変喜ばしい事である一方、全会員にお送りしてきた同窓会報の作成・印刷費、データ管理費、郵送費などの支出も増大し、運用上、大きな負担となってきました。そこで、今年度より、毎年郵送にてお届けしている同窓会総会・懇親

ました。  
「卒業後も変わらぬ、友とのつながり」  
「時を経て想う、恩師への感謝の念」  
先輩方は、当時の卒業アルバム写真の名札に貼り、母校の思い出を胸に、再会を祝し近況報告や歓談をされておりました。私たちも母校の歴史を拓いた一期生に続き、「個々人、学年、先輩後輩」それぞれの繋がりが、多様な関わりを大きな輪に変え、世代を越えて皆で全校同窓会を創って参りましょう。

最後に、個人的なことではあります。が、昨年の同窓会報の寄稿文にも記した通り、十数年ぶりに北海道から帰郷し、母校に近い職場で勤務しております。ようやく、念願のOB応援や、松陵祭にも駆けつけることが可能となり、先日、野球部の全校応援に参加し、若い同窓生の皆さんと共に声をからし応援しました。



## 社会に貢献できる松陵生をめざして

校長 杉内 弘行

日頃より同窓生の皆様方には様々な面で本校のため、後輩の生徒たちのためにご協力、ご支援を頂戴していることに厚く御礼申し上げます。平成二十七年度は四月八日の始業式・入学式を機にスタートしました。そして、五月一日の第三十回目的の泉三校定期戦が開催され、弓道男子と女子、及びサッカーにおいて優勝しました。三位という結果に終わりました。

「このような日が来るとは」と感慨深く思うと共に、「彼らが生まれる前から、現在まで変わらず松陵生をしているのか」と自己を振り返りつつ、勝利を目指す選手、勝利を信じる全校生徒の皆さんと同じ時を過ごしました。

「限らない夢を叶える泉松陵高校」  
・生徒からの信頼を第一とし、一丸となって手厚い指導をして下さる「生徒の夢を叶えるための教育体制」は昔から変わりません。現役生の皆さんは、志を高く持ち、誇りを持って高校生活をお過ごし下さい。「君たちの頑張りは我らの誇り」です。同窓生一同、心よりエールを贈ります。夢実現に向け、頑張れ松陵生！頑張れ後輩！

持てる力を存分に発揮し、「松陵生」の意地を見せ、善戦健闘してくれました。総体後も松陵祭では松陵生一人ひとりがパフォーマンスを発揮し、文化部の文化活動の企画された展示等を含めた日常活動の成果発表とクラスや有志も含めた生徒一人ひとりの様々な表現の場となりました。このように松陵生は授業・課外講習・部活動・ボランティア活動等々様々なことに懸命に取り組む、頑張りました。

先日大雪の後、地域の雪かき等を多くの生徒有志が行い、地域の方々に感謝されました。これら創立三十五年目を迎えた歴史が築き上げてきたものであると思います。そして1万人を超える卒業生を持ち、三十五年という伝統を踏まえて泉松陵高等学校も果たすべき役割を考える時機を迎えているのではないかと思っています。生徒たちが「豊かな人間性と社会性」、「学ぶ意欲と活力」、「明確な『志』」と母校に「自信と誇り」を持って、社会に貢献できる人間に育てていくために教職員が一体となって指導・支援していくことが大切であり、そのためにも、生徒・教職員は決意も新たに歩み始めなければなりません。これまで以上に卒業生・関係各位の御期待に応えられるようにしていくことが私たち生徒・教職員に課せられた責務であると考えております。どうか同窓生の皆様方にも、今後ともご協力とご支援ご鞭撻を頂戴いただきたいと思っております。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

# 卒業生へメッセージ

卒業生の皆様、ご卒業おめでとう  
ございます。

これから、新しい生活が始まりま  
すが、今までとは違った経験が増え  
ると思います。大学に入る人、仕事  
をする人、様々な人が高校では経験  
しなかったことをするでしょう。

様々な人達と出会い、いろいろな  
話を聞いて、自分を磨き高めていっ  
てください。そうすればきっと、ど  
んな困難なことも乗り越えていける  
でしょう。自分を信じて目標に向かっ  
てください。

また、高校ではできなかった楽し  
いことをたくさんしてください。素  
敵な道を歩んでください。

悔いのない時間を過ごしてください  
。 **32 回生幹事 千葉 胡桃**

卒業生のみなさん、卒業生の保護  
者の方々、この度はご卒業おめでと  
うございます。



同総会総会2014

この泉松陵高校で過ごした三年間  
はこの先忘れることのできないかけが  
えのない思い出になったと思います。

それぞれ新しい生活になると思っ  
ますが、辛い時、苦しい時は、今日  
までの三年間がきつと支えてくれる  
いい思い出になるでしょう。

この先素晴らしい出会いがたくさん  
あります。松陵高校で出会った  
友達は大いにしてください。連絡は  
疎かにせず取り合ってください。久  
しぶりに会える日を大事にしてくだ  
さい。

卒業生のみなさんが新しいステー  
ジで活躍されることを応援していま  
す。 **32 回生幹事 永野晃太郎**

泉松陵高校の皆様、ご卒業おめで  
とうございます。三年間の青春を過  
ごされた、この学び舎から旅たち、  
今後より一層のご活躍を期待してお  
ります。そんな皆様にとって少しで  
もプラスになればと思います、メッセ  
ジを綴らせていただきます。

皆さんはどんな高校生活を過ごさ  
れましたか？夢や目標に向かってひ  
たすら駆け抜け、それを掴み取った  
り、あるいは夢途中で敗れたり、友  
人と笑い合ったり、と一言では言い  
表せない貴重な三年間になったので  
はないでしょうか。些細なものから  
大きな出来事まで本当にたくさんの  
経験を積まれたと思います。卒業後、  
どんな場面で、どんな経験が生きる  
かはその時になってみないと分かり  
ません。ですが、きっと「泉松陵で

の成長」を感じることがあるでしょ  
う。私はそんな時に恩師の先生や、  
友人、家族に感謝の気持ちが出  
てきました。

そんな私でも、母校を卒業する時  
に現在のようない「感謝の念」を抱  
いていたわけではありません。卒業後、  
悩み、苦しい思いをした時に「自分  
は生かされている」という感覚を持  
つようになりました。そんな時に  
「恩返ししたい」と思うように変わっ  
ていきました。みなさんを様々な形  
で支えてくれた人々に恩返しするに  
は、自分の想いに素直に生きているこ  
と、そして健康であることが大切だと思  
います。

小さかれ、大きかれ夢を追って  
いる人はとても輝いています。泉松陵  
の同窓生となる皆様には、ぜひとも  
輝き、魅力満点な人であり続けてほ  
しいと願っております。

現硬式野球部コーチ  
**30 回生幹事 菊池美弥**

この度は、皆さんが泉松陵高等学  
校を卒業されましたこと心よりお喜  
び申し上げます。立派に成長された  
みなさんの姿を思い浮かべますと、  
ご家族様のお喜びはいかほどかと拝  
察いたします。



同総会総会2015

これから、色々な場面で迷うこ  
ともあるかと思いますが、失敗を恐  
れず積極的に色々なことに挑戦して  
ください。

きっと新たな自分を発見できるは  
ずです。これまでに養ってきた知力  
と体力で、輝かしい未来を自ら切開  
いてください。  
未来の可能性は無量大。いよいよ

自分の夢に向かっての新しい一歩を  
踏み出す時が来ましたね。自分を信  
じ、優しさを忘れず胸を張って歩い  
ていってください。

たえそれが周りから批判される  
ことであれ、自分の夢を信じているの  
であれば貫き通すこと。夢を持つこと  
は恥ずかしいことじゃない。素晴ら  
しいこと。後ろ指を指す人がいたの  
であれば、無視して夢を叶えてしま  
えばいいのだ。必然と指を指し返せ  
るでしょう。  
未来の活躍を期待しています。  
卒業おめでとうございます。  
**30 回生幹事 阿部 理史**

## 平成28年度 宮城県泉松陵高等学校同窓会 総会・懇親会ご案内

日 時 平成28年 8月13日(土)  
受 付 16:30 ~17:00  
総 会 17:00~  
懇 親 会 17:30~  
会 場 ホテル白萩  
☎022-265-3411  
会 費 3,000円



ご招待恩師は3回生(昭和61年3月卒)13回生(平成8年3月卒)23回生(平成18年3月卒)33回生(平成28年3月卒)の先生方にお声掛けする予定です。

平成27年度 宮城県泉松陵高等学校同窓会会計予算書

収入の部 2,974,716円
支出の部 2,974,716円

平成26年度 宮城県泉松陵高等学校同窓会会計決算書

収入総額 2,442,008円
支出総額 1,239,692円
差引残額 1,202,316円

収入の部 (単位 円)

Table with 5 columns: 科目, 本年度予算額, 前年度予算額, 増減, 備考. Rows include 会費, 入会金, 年会費, 繰越金, 雑収入, 合計.

収入の部 (単位 円)

Table with 5 columns: 科目, 予算額, 決算額, 増減, 備考. Rows include 会費, 入会金, 年会費, 繰越金, 雑収入, 合計.

支出の部

Table with 5 columns: 科目, 本年度予算額, 前年度予算額, 増減, 備考. Rows include 1運営費, 会議費, 旅費, 慶弔費, 需用費, 通信費, 2事業費, 報償費, 会報発行費, 積立金, 3予備費, 合計.

支出の部

Table with 5 columns: 科目, 予算額, 決算額, 増減, 備考. Rows include 1運営費, 会議費, 旅費, 慶弔費, 需用費, 通信費, 2事業費, 報償費, 会報発行費, 積立金, 3予備費, 合計.

通帳及び関係書類を監査したところ、いずれも適正に処理されていることを報告します。

平成27年6月14日 監事

Handwritten signatures of 伊藤 治子 and 三本木 久子 with seals.

年会費・協賛金のお願い 「同窓会報のデジタル化」に伴い、二〇一四年度より年会費の振込用紙の送付も行なっております。

振込み専用口座番号: ゆうちょ銀行 02280-1-21997 泉松陵高等学校同窓会事務局. 他金融機関からの振込み口座番号: ゆうちょ銀行 二二九(ニニキュウ)店(229) 当座 0021997 泉松陵高等学校同窓会事務局.

宮城県泉松陵高等学校同窓会事務局 TEL 022-373-4125 FAX 022-373-4126 宮城県泉松陵高等学校同窓会HP http://miyagi-shoryo-dosoukai.jimdo.com/ 問い合わせ、メール登録等はこちら izumi.shoryo.dosokai@gmail.com

同窓会役員: 顧問 小野 裕介(13回生), 会長 佐々木貴弘(4回生), 副会長 高崎 寿之(5回生), 副会長 神尾 信治(5回生), 会計 伊藤 治子(7回生), 監事 三本木久子(6回生), 7回生新幹事 早坂 健, 8回生新幹事 西條かおる. 同窓会事務局より: 例年「総会・親睦会の案内状送付」「会費納入のお願い」を、郵送にて行なってきましたが、経費削減の為、昨年の往復葉書によるご案内を最後に、今後はホームページやSNS、メールによる通知へと移行します。

同窓会事務局より

高総体、その他の大会結果

- ★卓球部
  - 地区予選 予選敗退
  - ダブルス 勝又・土藤 3回戦敗退
  - シングルス 丹野 2回戦敗退
- ★地区新人大会
  - 団体戦 対利府0-3
  - 敗者復活 1回戦 対多賀城3-0
  - 敗者復活 2回戦 対仙台二華0-3
- ★県新人大会
  - 個人戦 前田 シングルス出場
  - 2回戦 0-3 古川工業
- ★バドミントン部 男子
  - 県総体 2回戦 対黒川高1-3敗退
  - ダブルス 星拓磨・米田郁哉組
  - 4回戦 対県工業高0-2敗退 ベスト32
  - シングルス 米田郁哉
  - 2回戦 対仙台向山高0-2敗退
- ★県新人大会
  - ダブルス 南部大我・米田郁哉組
  - 3回戦 対仙台工業0-2
  - シングルス 米田郁哉
  - 3回戦 対東北0-2
  - 佐久間剛史
  - 3回戦 対宮城工業1-2
- 【学校対抗戦】
  - 3回戦 対仙台商業2-3敗退
- ★バドミントン部 女子
  - 県総体 個人対抗戦】
  - ダブルス 阿部ななみ・山田茉奈組
  - 3回戦 対佐沼0-2敗退
  - シングルス 相澤美咲
  - 4回戦 対聖ウルスラ0-2敗退ベスト32
- 【学校対抗戦】
  - 2回戦 対常盤木0-3敗退
- ★県新人大会
  - 個人対抗戦】
  - ダブルス 相澤美咲・高橋明日香組
  - 3回戦 対泉0-2
  - シングルス 高橋明日香
  - 2回戦 対迫桜1-2
- 【学校対抗戦】
  - 2回戦 対泉館山0-3敗退
- ★バレーボール部 女子
  - 県総体
- 1回戦 対聖ウルスラ0-2敗退
- ★バスケットボール部 男子
  - 県総体 2回戦 登米68-55泉松陵 敗退
  - 県新人大会 1回戦 泉松陵51-80白石 敗退
- ★弓道部 男子
  - 県総体 準決勝敗退 ベスト8
  - 個人 五十嵐栄斗 3位入賞
  - 東北高等学校弓道選手権大会へ出場
- ★県新人大会
  - 男子団体 決勝リーグ 2勝2敗で第3位
  - 男子個人戦 第3位 沼田将吾
  - 東北選抜大会へ出場
- ★弓道部 女子
  - 準決勝敗退 ベスト8
  - 個人 東北高等学校弓道選手権大会へ出場
- ★県新人大会
  - 男子団体 決勝リーグ 2勝2敗で第3位
  - 男子個人戦 第3位 沼田将吾
  - 東北選抜大会へ出場
- ★柔道部 女子
  - 準決勝敗退 ベスト8
  - 個人 二次予選敗退
  - 県新人大会 二次予選敗退
  - 女子団体 二次予選敗退
  - 女子個人戦 二次予選敗退
- ★剣道部 男子
  - 県総体 団体予選リーグ 予選リーグ敗退
  - 個人 千葉 1回戦敗退
  - 佐藤駿
- ★県新人大会
  - 男子団体戦 予選リーグ敗退
  - 男子個人戦 佐藤駿 4回戦敗退
- ★新体操部
  - 県総体 個人総合(ポール・クラブ) 河野彩香 第18位
  - 河野彩香 第18位
  - 団体競技 河野彩香・鈴木舞花・江田千明・三島詩穂・石川雅 第6位
- ★ソフトボール部
  - 県総体 2回戦 対聖和0-13(負)
  - 県新人大会 3回戦 対仙台西8-9(負)(ベスト16)
  - ★ソフトテニス部 男子
  - 県総体 1回戦 対登米総合2-1惜敗
  - 個人戦 2回戦 三浦・三上0-4小岩・大場(小牛田農)
  - 団体戦 泉松陵0-2白石工
  - 2回戦 笹谷・脇山1-4吉田・守屋(明成)
  - 県新人大会 3回戦 笹谷・三上0-4星・松田(東北)
  - ★ソフトテニス部 女子
  - 県総体

- 個人戦 佐藤・菅原ペア 3回戦進出
- 団体戦 対利府高0-2で敗退
- ★県新人大会
  - 団体戦 対佐沼0-2敗退 ベスト16
  - 3回戦 対佐沼0-2敗退
- ★ハンドボール部
  - 県総体 2回戦 対利府高12-27
  - 2回戦 対利府高12-27
  - 県新人大会 2回戦 対利府高12-27
  - 地区予選リーグ 対城南0-3
  - 対富谷2-5
  - 対富谷2-5
  - 対富谷2-5
  - 対仙台東1-7
  - 地区新人予選リーグ 対富谷2-4
  - 対仙台4-10
  - 対東北学院1-5
  - ★陸上競技部
  - 県総体 男子
  - 1000m 相原優樹 優勝 東北大会出場
  - 2000m 相原優樹 優勝 東北大会出場
  - 2000m 東北大会4位 インターハイ出場
  - 2000m 今野洋夢 第4位東北大会出場
  - 走高跳 鈴木 諒 第3位 インターハイ出場
  - 4000mR 鈴木 諒、今野洋夢 第4位
  - 鈴木 諒、今野洋夢 第4位
- ★水泳部
  - 県新人大会 1100mH 萬 昂大 準決勝敗退
  - 4000mH 萬 昂大 準決勝敗退
  - 1000m、4000mR 相原優樹 団体出場
- ★水泳部
  - 県新人大会 矢作聡 1朗 2000mバタフライ 第8位
- ★野球部
  - 全国高校野球選手権大会宮城大会 3回戦 対仙台城南1×8 敗退
  - 中部地区秋季大会 敗者復活
  - 1回戦 対塩釜2×4 敗退
- ★美術部
  - 第32回泉・黒川地区高等学校美術展 奨励賞 庄子美紅
- ★吹奏楽部
  - 吹奏楽コンクール県大会予選青葉東地区 大会高校小編成の部 第23回定期演奏会(宮城野区文化センター H27.5.16)
  - ★書道部 第31回ふれあい書道展 全国書画展覧会運営委員会主催

特選 小山琉衣、福岡 都  
平成27年度第64回宮城県高等学校書道展覧会  
金賞 長沢美紀、佐々木絵美、福岡 都

★演劇部  
宮城県高等学校演劇コンクール 優秀賞2席  
泉宮城野地区大会  
宮城県高等学校演劇コンクール 出場  
宮中央大会 生徒講師委員 出場

★写真部  
第22回宮城県高校写真展に5作品応募。その中で、作品「無心」(2年7組) 阿部瑠奈が奨励賞

★応援団・チアリーディング  
第30回泉三校定期戦開会式応援合戦参加 (H27.5.1)  
第97回全国高等学校野球大会宮城県大会「開会式」参加(H27.7.7)

平成二十六年度  
教職員人事異動

〔転出者〕

鈴木 敏夫(教頭)ご退職  
阿部 敏夫(理科) 古川黎明高へ  
伊東 俊英(数学) 小牛田農林へ  
山岸 義和(国語) 仙台高へ  
鶴 順二(数学) 仙台高へ  
齋藤美代子(事務室長) 仙台南高へ  
奥山 恒義(国語講師)ご退職  
鹿又 友宏(数学講師)ご退職  
加藤 裕樹(理科講師)ご退職  
武田久美子(情報講師)ご退職

〔転入者〕

大石 正芳(教頭) 加美農業より  
菅野 岳(主幹教諭・国語) 塩釜高より  
飯淵 正人(数学) 仙台南高より  
角田 千恵(理科) 仙台北高より  
柴 正之(数学) 新規採用  
江畑 秀樹(主任主査) 仙台北県事務所より  
大月新之介(国語講師) 高橋真由美(数学講師)

平成二十七年年度  
教職員人事異動

〔転出者〕

柳田 政美(英語)ご退職  
齊藤 孝志(保健体育) 美田園高へ  
上田いずみ(国語)ご退職  
宮原 淳子(国語)ご退職  
加賀 高陽(保健体育) 聴覚支援校へ

佐伯 光壽(英語) 富谷高へ  
阿部 隆悦(地歴公民) 石巻西高へ  
伊藤 浩安(副参事兼次長) 中南部下水道事務所へ  
門脇 祐加(主事) 玉川中へ  
佐藤 正人(技師) 仙台一高へ  
北郷 直幸(国語講師) 鹿島台商業へ

〔転入者〕

柳田 政美(英語) 再任用  
伊藤 浩(国語) 鹿島台商業より  
佐藤 道明(保健体育) 宮城県工業より  
大崎 幸世(国語) 古川支援校より  
永嶋 省平(地歴公民) 仙台青陵校より  
加藤 茂樹(保健体育) 仙台一高より  
川原 笑子(英語) 宮城野高より  
高橋 一成(国語) 加美農業より  
小山 清子(事務室長) 総務部人事課より  
館岡 真澄(主事) 女川小・女川中より  
今野 一彦(技師) 光明支援校より  
佐竹 直人(理科講師)